



えんだより

サン・ベビールーム

4月に入園したお子さんたちも園での生活に慣れ、笑顔や熟睡する姿が見られるようになりました。継続して登園されているお子さんたちも新しいお友だちに優しく接する姿が見られ、お子さんたちの成長を感じる最近です。気圧や湿度、気温の変化に体が敏感に反応することもある時季ですが、元気に楽しく過ごしてまいりましょう。

歯科検診（全クラス）

6月3日（火） 9時45分～

歯科医さんによる歯科検診があります。
35cm×70cm 程度のフェイス
タオルを1枚、お持ちください。



健康診断（全クラス）

6月12日（木） 14時30分～

保育中に、ふたばクリニックの廣瀬医師
による健康診断を行う予定です。

健診の結果、お伝えする事項がある場合
には個別にお声掛けしますので、内容によ
っては かかりつけ医さんへの受診をお願
いします。

6月のスケジュールのお知らせ

1（日） 9:30～11:30 園舎開放

3（火） 9:45～ 歯科検診

12（木） 10:00～ 避難訓練

12（木） 14:30～ 健診（全クラス）

20（金） 18:15～ 職員ミーティング・園内研修

30（月）～ 駒沢中学校職場体験

7月のスケジュールのお知らせ

1（火）～2（水） 駒沢中学校職場体験

7（月） 七夕笹配り（お迎え時）

15（火） 水遊び開始予定

18（金） 18:15～ 職員ミーティング・園内研修

24（木） 10:30～ 不審者対応避難訓練

24（木） 14:30～ ひよこ健診

職場体験

今年も駒沢中学校の生徒さんが三日間来
て、うさぎ組・きりん組で午前の時間を一
緒に過ごす予定です。

お子さんからのお話しや連絡ノートの中
に登場するかもしれません。

温かく見守っていただけると幸いです。



元気に育ってくれるかな



きりん組のお子さんたちがプランターに植
えたのは夏野菜のなすとオクラ。元気に育つよ
う、クラスのみんなで水やりをしています。日々
の生長をぜひお子さんと観察してみてください。



クラス別「5月のねらい」

ひよこ組

- 梅雨時期の湿度や室温に気をつけ気持ちよく過ごせるようにする。
- 保育者に見守られている安心感の中で、好きな遊びを見つけて楽しむ。

うさぎ組

- 一人ひとりの健康状態に配慮しながら、梅雨時期を快適に過ごせるようにする。
- 身振りや指差し、言葉などで自分の思いを伝えようとする。

きりん組

- 梅雨期を健康で快適に過ごせるようにする。
- 保育者と一緒に、友だちと関わったり遊んだりすることを楽しむ。

お洋服のお返し間違い

お洋服や汚れもののお返し間違いが生じており、誠に申し訳ありません。袋に入れる際、丁寧に確認して入れるよう改めて留意してまいります。

また、保護者の皆様にはお手数をお掛けし申し訳ありませんが、お迎えの際に汚れ物の内容を確認して頂く他、衣服等への記名が大きく分かりやすいか、お洗濯の際に見覚えのない衣服が混じっていないかといった確認へのご協力をお願い申し上げます。



6月生まれのおともだち

お子さんの事故防止のために

<水のあるところでは お子さんから目を離さないようにしましょう>

水深の深さや流れの速さ、水草で足が取られるような危険な場所がないかを確認し、そうした場所で子どもが遊ばないようにしましょう。水を用いる場合、子どもだけにはせず、必ず大人が付き添い見守り、子どもから目を離さないようにしましょう。



■過去に起きた事故の実例

- × ビニールプールで子どもがうつ伏せになり溺れた。
- × 浴槽や桶の水など水深5cm未満でも子どもは溺れます。

<遊具は安全に正しく使いましょう>

公園の遊具で重大な事故が発生しています。それぞれの遊具の正しい使い方を確認するだけでなく、衣服等の紐や裾にも十分留意しましょう。

■過去に起きた重大事故の実例

- × 滑り台の手すりのつっぱりにポンチョが引っかかり、首が絞めつけられる状態となり救急搬送。一命に関わりました。（1～4歳児）。
- × ジャンブルジムの上2.6mの高さに立った状態から転落。頭部骨折。急性硬膜外血腫にて入院加療（4歳児）。



<外出時使用の製品は安全に正しく使いましょう>

ベビーカーのベルトは緩みがないようにしっかりと締めましょう。抱っこひもはバックルの留め忘れ、ベルトの位置、緩みやねじれがないか等を確認しましょう。

■過去に起きた事故の実例



- × ベビーカーのベルトを装着しておらず、段差でタイヤがつまずき子どもがチャイルドシートから飛び出し顔面負傷（1歳児）。
- × ベビーカーから抱っこひもへ子どもを移動させる際、抱っこひものバックルを留め忘れて抱っこひもの肩紐がズレ落ち、子どもが地面に転落し骨折（0歳児）。

日常の中には予期せず起こる事故のきっかけがたくさん隠れています。

こどもまんなか家庭庁から、起こりやすい事故とその予防法、もしもの時の対処法のポイントをまとめた「こどもの事故防止ハンドブック」も出ています。ご参考にどうぞ。

